

女性消防団員が応急手当で初指導

応急手当普及員の認定を受けた武雄市消防団女性部の7名が、5月11日、13日、15日の3日間、武雄高校1年生全クラスを対象にした救命講習会に出動。認定後初めて心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）の使用手順について指導を行いました。参加した生徒たちは、人の命を守るため、救急車が到着するまでの時間に何をすべきか、救命活動の重要性を学びました。



目の不自由な方へのサービスが充実します



5月13日、「24時間テレビ」チャリティー委員会から、武雄市図書館へ、目の不自由な方のための携帯用拡大読書器と音声資料を作成するためのパソコンなど機器一式を寄付していただきました。

武雄市図書館ではボランティアグループ（エポカル武雄フレンズ）の協力により目の不自由な方へのサービスとして、対面朗読、点字図書や「広報たけお」などの録音資料を作成しています。

今後、寄付いただいた機器をみんなで活用し、多くの方のために役立てていきます。

対面朗読や、「広報たけお」を録音したカセットテープをご希望の武雄市図書館・歴史資料館（電話20-0222）までご連絡ください。



▲エポカル武雄フレンズの皆さんが機器の操作研修をされた様子です。

テレビドラマ

「佐賀のがばいばあちゃん2」の撮影が終了

前作から2年、テレビドラマ「佐賀のがばいばあちゃん2」のロケが4月29日から5月15日まで武雄市を中心に行われました。

ロケ隊の皆さんから、「今回も市内の児童によるエキストラ参加をはじめ婦人会やボランティアの方、市内の皆さまにご支援いただきました。自然豊かな武雄の魅力を映像にすることができました。」と感謝の言葉をいただきました。



▲淀姫神社でロケが行われた時の様子です。

5月18日には、ロケ隊の皆さんからのメッセージボードが寄贈されました。市内での撮影風景や、ロケスタッフの皆さんの写真とメッセージが飾られています。市役所2階市民ホールに展示していますのでぜひご覧ください。

なお、「佐賀のがばいばあちゃん2」は全国フジテレビ系列各局で来年に放送が予定されています。

